

船舶事故等調査報告書

平成21年4月23日
 運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009神第24号	
事故等名	貨物船第八三榮丸衝突(岸壁)	
発生年月日時刻	平成21年1月18日16時10分ごろ	
発生場所	徳島県鳴門市北泊漁港岸壁	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年2月2日神戸・地方事故調査官が、船長に運航状況を照会し、 回答書入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報	貨物船 第八三榮丸 433トン	
船種・船名・総トン数	130604	
船舶番号(IMO 番号)	大洋海運有限会社	
船舶所有者等		
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 五級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	船首右舷ベルマウス部及びバルバスバウ部に破口 岸壁に損傷	
事故等の経過	本船は、海砂約1,040トンを積載し、大分県納屋港を出港し、鳴門市撫養港に向け航行中、小鳴門海峡において、平成21年1月18日16時10分ごろ、右舷船首が、鳴門市北泊漁港岸壁に衝突した。 衝突の結果、右舷ベルマウス部及びバルバスバウ部に破口が生じ、岸壁に損傷が生じた。 天候は、曇のち雨で、南東12m/sであった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	あり あり なし 本船は、潮流の影響により舵効の悪い状況で、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が航行中、操船を適切に行わなかったため、岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	